

5年後の目指す姿	数値目標	現状値	(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)	目標値
「市外から訪れる人が増加する」	休日の滞在人口 (RESAS地域経済分析システム) (4月現在)	85,643人 (R1)	-	89,127人 (R3)				88,000人以上 (R7)

基本施策		基本施策の概要		K P I	市の認知度 (地域ブランド調査)			目標値	
令和3年度 アウタープロモーションにより市 への新たな人の流れをつくる	市の認知度向上と新たな人の流れをつくるため、地域資源のPRや新たな広告媒体を活用し、交流人口や関係人口の創出を推進する	現状値 R1		R3	R4	R5	R6	目標値 R7	
		456位		419位				向上	
取組	取組の概要	K S F	市ホームページの年間閲覧件数				評価		
情報発信及び 発信力の強化	マス広告やセールスプロモーション広告などの活用に加え、パブリシティを積極的に活用する	現状値 R1	R3	R4	R5	R6	目標値 R7	B 概ね順調	
		1,391,518件	2,829,974件 (R2)				1,470,000件		
具体的な取組		R3 取組実績・成果		問題点・課題		今後の取り組む方向		評価	
①	セールスプロモーション広告、インターネット広告などの媒体を活用した情報発信を行う	市の認知度向上及び将来的な移住・定住へのきっかけづくりを目的に、東武東上線最大のターミナル駅である池袋駅をはじめ、ららぽーと富士見や市内3駅等にPRパンフレットを設置した。(2,399部)				富士見市への認知獲得のため、取組を継続して行う必要がある。		ターゲットに向けた効果的な設置場所の検討。	4 順調に進捗

②	民間事業者などが提供する情報発信スペースを有効活用する	ららぽーと富士見や郵便局のパンフレットラックへのPRパンフレットの配架。(21か所) 	富士見市への認知獲得のため、取組を継続して行う必要がある。	ターゲットに向けた効果的な実施場所の検討。	3 概ね順調
③	マス広告（新聞・雑誌・テレビ・ラジオ）、セールスプロモーション広告（デジタルサイネージ、交通広告など）、インターネット広告を活用する	東武東上線車両内にポスターを掲出した。 掲出期間：令和3年4月1日～22日、令和3年11月1日～30日 ①ドア横ポスター810枚 掲出車両654両 ②ドア上ポスター560枚 掲出車両534両 電車広告掲載時の富士見市PRサイト閲覧数1,863件 	富士見市PRサイトにどのよう誘引していくかが課題。	東武東上線走行車両へのポスター掲出は継続的に取り組み、効果の検証を行う。	4 順調に進捗
④	SNS（Twitter、LINE等）を活用した情報発信を積極的に行う	市制施行50周年記念映像やPR動画をYouTubeで情報発信した。 	ターゲットに向けた、より効果的な発信方法の検討が必要である。	新たなSNSアカウント（インスタグラム、TikTokなど）の開設の検討。	3 概ね順調

⑤	パブリシティを積極的に活用する	市制施行50周年記念事業等の記事提供を行い、新聞記事として掲載された。(新聞等への掲載19回)	掲載してもらうには話題性のある取組が必要。		R4は市制施行50周年のため、さらにパブリシティを活用する。			3 概ね順調
⑥	発信力の強化のため、職員向けスキルアップ研修を実施する	新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。	コロナ禍の影響により中止となった。		次年度以降、主任、主査クラスの職員を対象に定期的実施する。			2 多少遅れ
取組		取組の概要	K S F	イベントへの参加数				評価
P R 活動の強化	広報富士見やホームページ、SNS等による情報発信、PR大使やふわっぴーによる情報発信に取り組む	現状値	R3	R4	R5	R6	目標値	B 概ね順調
		R1				R7		
		11件	1件				11件以上	
具体的な取組		R3 取組実績・成果		問題点・課題		今後の取り組む方向		評価
①	市外で開催されるイベント等に参加し、市をPRする	新型コロナウイルス感染症の影響により各種イベントが開催されなかった。	コロナ禍により活動の制限があった。		参加可能なイベントがあれば感染拡大防止に努めながら参加を検討すると同時に、SNS等でのPR活動の強化も検討する。			3 概ね順調
②	イベントスペースを活用したPRに取り組む	新型コロナウイルス感染症の影響によりイベントスペースを活用できなかった。	コロナ禍により活動の制限があった。		活用できるイベントスペースの発掘を行うのと同時に、SNS等でのPR活動の強化も検討する。			3 概ね順調
③	地域活動への参画など、新たな関係人口の創出につながる取組を検討・実施する	新型コロナウイルス感染症の影響により地域活動が開催されなかった。	コロナ禍により活動の制限があった。		コロナ禍の影響も考慮しながら、可能な限り地域活動への参画を行う。			3 概ね順調